

令和4年度 第1回 学校評価アンケートに関する考察

○保護者アンケート（1～21）の中で、肯定的な回答が8割を下回った項目は7項目ありました。

（ ）の数字は令和3年度第2回アンケートの結果です。

1 「学校は、いじめの予防や早期発見、適切な対応に努めている。」59%（63%）

毎月、児童に学校での様子を尋ねる「大平っ子アンケート」を実施しています。「大平っ子アンケート」で気になる回答をした児童にはただちに面談を行っています。また学期に一度すべての児童と教育相談を行い、いじめの早期発見に努めています。

また本校には、心の教室相談員が週に3回、スクールカウンセラーが月に一度来校していますので、その際に児童が相談できる機会があります。また、相談箱を設置することで、児童はいつでも相談事を投函することができます。

本校では、これまでいじめの重大事案はありませんが、児童同士のトラブルは報告されています。いじめの未然防止にも十分に努め、いじめ等の事案が起こった場合は引き続き、適切な対応を行っています。

2 「学校は、特別な支援が必要な児童への配慮がなされている。」72%（69%）

3 「学校は、個に応じたきめ細やかな指導を行っている。」68%（68%）

今年度は、特別支援学級を3学級開設しました。児童への対応で配慮が必要な場合は市から配属されている支援員3名で支援しています。また学期ごとに特別支援教育アドバイザーを要請し、指導方法の工夫等について職員が指導・助言を受けているところです。

学習面においては、書写、理科、外国語、音楽、図画工作、家庭科、体育で専科指導を行っています。一部の学年の算数においては、学級を二つに分けた少人数指導も実施しています。さらに、毎日、市の少人数指導担当が算数等の指導をティームティーチングで行い、月曜、木曜には学習サポーターも配属されています。今後も様々な人的支援の力を合わせて、一人一人を大切にしたい教育を推進していきます。

4 「学校は、良いことをした時は認め、悪いことをした時はきちんと指導している。」77%（82%）

昨年度の校内の様子と比較すると児童はとても落ち着いた態度で学習や運動に取り組んでいます。廊下の歩き方等も上手になり褒められる学級もあります。一方、誤った行動に対しては、教職員共通理解のもと、一貫した指導を行っています。

今年度もあいさつを積極的に行った児童を「あいさつ名人」として掲示しながら励ます活動を実施しています。今後も機をとらえて、良い行いをした児童は積極的に紹介できるようにしていきます。

5 「児童は、家庭学習をしっかりと行っている。」76%（65%）

学力向上については学校での学習に加えて家庭での学習も重要です。本校では、「家庭学習重点週間」を設け、御家庭の協力を得ながら家庭学習を励行しています。昨年よりも家庭学習をしっかりと行っている児童が増えてきているので、今後は効果的な家庭学習の方法も指導していきます。

6 「児童は、すすんで運動している。」77%（67%）

昨年度末の前回調査と比較すると伸びています。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、児童の体力向上を図り、また運動の楽しさも指導していきます。

7 「児童は、望ましい食生活が身についている。」73%（73%）

給食の残菜を記録し、フードロスを減らす取り組みを行っている学級もあります。給食などで苦手な食べ物も一口でも食べてみる支援や家庭科での授業をととして食育を推進していきます。

【学校評価アンケートの自由記述（要望）に関する回答】

○「新型コロナウイルス感染症による出席停止報告書」の文章がコロナ感染者ではなくてもコロナ感染者のようにとらえられる。修正してほしい。

⇒「新型コロナウイルス感染症による出席停止報告書」（以下：出席停止報告書）は、学校名を変えて山武市共通で使用しています。出席停止報告書は、風邪症状等の疑いでも出席停止になるのでお渡ししているところです。また新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、別紙の報告書も提出していただいています。御理解・御協力くださいますようお願いいたします。

○「学年だより」「部活動予定表」は紙でほしい。

⇒今年度から学校からのお手紙は「さくら連絡網」で配信しています。「さくら連絡網」の活用により、資源と印刷費の節約に大きく貢献しています。現在、「学年だより」「部活動予定表」も「さくら連絡網」で配信していますが、学年だよりの「月の予定」と「部活動予定」については、9月から紙でも合わせて1枚にし、「さくら連絡網」でもお知らせいたします。

○友達付き合いに悩んでいます。

⇒いつでも担任、学校に御相談ください。担任以外にもスクールカウンセラー、心の教室相談員、養護教諭、支援員、専科授業の教職員などもいます。また「大平っ子アンケート」や面談等も行っているので、困ったことがあったら相談するようにお子さんへ声掛けをお願いします。

○あいさつ時に無視する子がいるので指導してほしい。

⇒あいさつの重要性については、日頃から指導しているところです。あいさつする際に誰に対しても、「『あ』いてを見て」「『い』つも」「『さ』きに」「『つ』づける」ことを指導していきます。

○議論する場を増やしてほしい。

⇒自分の考えを友達と伝えあい、学びあうことで学習内容をさらに深めることができると考えています。新型コロナウイルス感染症対策に努めながら、友達と意見交換し考えを深める場を設け、学力向上を図っていきます。

☆保護者アンケートで「わからない」と御回答された割合が10%を超える項目が4項目ありました。学年だより等の各種たより、ホームページ、行事等でのお知らせなど機会をとらえて、本校の取り組みをさらに発信していきます。今後ともよろしくお願いいたします。

<その他>

○いつも熱心にご指導いただき、感謝いたします。

○何かあっても、少人数だから子どもたちのことを先生方が把握できていると思う。

○給食の時間が楽しいそうです。

○子どもは楽しく学校に通っています。

○うちの子は学校が大好きで、先生も大好きです。親としてはこの上なく幸せです。ありがとうございます。

○担任の先生が親身になって話を聞いてくださるとのことです、毎日張り切って学校へ通っています。ご指導ありがとうございます。

○ホームページで学校の様子を知ることができ、ありがたいです。

○運動会で成長した姿を見られて良かったです。家庭では見られない姿に感動しました。

⇒保護者の方からの感謝の言葉が大変励みになります。ありがとうございました。